

お知らせ

パートⅢ

国 保・年金

国民年金の3つの基礎年金

◆老齢基礎年金

保険料を納めた期間と免除期間、厚生年金を納めた期間などの合計が25年（300月）以上ある人が、65歳になってから受けることができる年金です。

60歳を過ぎれば希望により繰り上げて年金を受けることもできます（請求する年齢により年金額が減額となります。障害基礎年金の請求はできません）。

【手続き場所】

●市役所：年金の加入期間が第1号被保険者期間のみの人。
●年金事務所：第3号被保険者（サフリーマンの妻期間や、厚生年金等の加入期間のある人。

◆障害基礎年金

年金加入者が、病気やケガで障害が残ったときに受取れる年金です。

【認定の時期】

初診日が、国民年金に加入中の時または年金を受給していない60歳から65歳未満のときに、

その病気やケガで一定の障害の状態になっている場合。

【受給条件】

初診日の前々月までの加入期間の3分の2以上の保険料納付がある（免除期間含む）か、直近1年間に保険料の滞納がなければ、障害基礎年金が受けられる可能性があります。

※65歳を超えてから請求する場合、初診日から1年半後の診断書が必要です。

※20歳前に初診日がある場合で一定の障害の状態にある人が障害基礎年金を受けるときは、本人の所得による制限があります。

【年金額】

1級で975,125円、2級780,100円です。

また、年齢が18歳未満の子が20歳未満の障害の子がいる場合は、加算があります。

◆遺族基礎年金

国民年金に加入している人が死亡した場合に、その死亡した人によって生計を維持していた「子どものいる妻」、または、「子ども」に支給する年金です。

【受給条件】

国民年金加入者、または老齢基礎年金を受ける資格を満たしている人が死亡したとき。ただし死亡日前日の前々月までの加入期間の3分の2以上の保険料納付がある（免除期間含む）か、直近1年間に保険料の滞納がないなどの条件を満たしている場合。

子どもが18歳になる年度末まで、障害のある子の場合は20歳になるまで支給されます。

【年金額】

基本額780,100円に、子どもが2人までは1人につき224,500円。3人目以降は1人につき74,800円が加算されます。

※年金は受ける資格があっても本人からの請求がないと支給されません。年金を受けるときは忘れずに手続きをしてください
国民年金ダイヤル（☎0570-0511165）・市国保年金課高齢者医療年金班（☎内線299）。

後納制度をご利用ください

後納制度とは、時効で納めることができなかった国民年金保険料について過去5年分まで納めることができる制度です。

国民年金制度は、20歳から60歳に到達するまでの40年間に国民年金保険料を納めることで満額の老齢基礎年金を受給することができま

保険料を納められなかった期間がある場合や資格取得などの届出忘れにより国民年金の資格期間がない場合には、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できない（保険料納付や免除など合計が25年未満の場合）ことがあります。

国民年金ダイヤル（☎0570-0511165）

～平成28年度心の健康市民講座～ メンタルヘルスサポーター養成編

心の病を抱える人、生活のしづらさを感じる人、その家族が住み慣れた地域で、安心して生活が出来るよう、身近な相談者として市ではメンタルヘルスサポーターを養成します（全6回で1回のみの参加も可）。**費無料。定50人。障がい福祉課障がい福祉支援班（☎内線268）。**

日時	場所	内容	講師
第1回9月27日(火)・10時～正午	市役所3階大会議室	統合失調症とうつ病の理解について（医学薬学概論）	千葉県精神科医療センター・深見悟郎氏（精神科医師）
第2回10月6日(木)・10時～正午		支援者の実践について	成田地域生活支援センターセンター長・橋本美枝氏（精神保健福祉士）
第3回10月14日(金)・10時～正午		発達障害について	千葉県発達障害者支援センターCAS副センター長・田熊立氏
第4回10月27日(木)・10時～正午		・地域の資源、支援について ・ピア・スタッフの活動について	社会福祉法人生活クラブ・赤堀久里子氏（精神保健福祉士）、社会福祉法人のうえい舎・地域活動支援センターもくせい舎・ゆい・戸辺博之氏（ピア・スタッフ）
第5回11月8日(火)・9時30分～11時30分		SST（ソーシャルスキルトレーニング）～コミュニケーションを身に付ける技法として～	Office 夢風舎舎長・土屋徹氏（看護師・精神保健福祉士）
第6回11月17日(木)・10時～正午		・こころを病む家族を持つこと ・家族会の働き	印西市精神障害者家族の会（わの会）・畑中眞澄氏、ほか同会員

ミニ・ガイド パートⅡ

■青空保育プチエリー参加者募集

定10月5日(水)・平成29年2月の水曜日・午前10時～正午。
場印西市、白井市の公園など。

因自然の中で、母と子と一緒に心と身体を育て合います。

対1歳児と保護者。

定5組程度。

費10,000（全11回分）。

申9月24日(土)までに左記へ。

問藤岡（☎／FAX047-491-1269）。

■家庭内傾聴講座

定9月18日(日)、10月23日(日)、11月17日(木)、12月25日(日)・【第1部】午前10時～正午、【第2部】午後1時～2時30分。
場中央駅前地域交流館2号館。
因子どもの心の声を聴く「聴く力」を身につけます。

対不登校、ひきこもり、発達・摂食障害の子どもをもつ家族。
費各部500円（資料代）。

申事前に左記へ。

問MTねっとわーく・みなと（☎080-6897-0220・hereandnown@yahoo.co.jp）。

■ボイスカウト印西白井第1回「デイキャンプ」

定9月22日(祝)・午前10時～午後2時。
場大塚前公園集合。

因野外料理を作ります。

対小学1年生～6年生（保護者同伴）。

費無料。

他皿、コップ、スプーンを持参。

申9月19日(祝)までに左記へ（先着順）。

問佐藤（☎090-9015-0901）。

6762・inzaishiroi@yahoo.co.jp）。

■ラフティナクラブ「育児支援講座」

定9月9日(金)・午前10時30分～正午。
場中央駅前地域交流館。

◆講師：小谷博子氏（東京未来大学准教授）。

因テーマ「断乳・卒乳」。

対母乳育児中のママと家族。

費無料。

問ラクティナクラブ・安藤（☎47-0516）。

■県立印旛特別支援学校「学校公開・1000か所ミニ集会」

定10月4日(火)・午前9時40分～11時40分。
場県立印旛特別支援学校。

因学校説明、見学、授業参観、1000か所ミニ集会など。

申9月20日(火)までに左記へ。

問県立印旛特別支援学校（☎98-2200・FAX98-0969）。

■「高花マラサイサークル」会員募集

定毎月第2、4月曜日・午後1時30分～3時30分。
場保健福祉センター。

因ツールペイント。

対60歳以上の人。

費500円（材料費）。

申事前に左記へ。

問宇敷（☎46-9727）。

■第14回北総太鼓祭「鼓響」

定10月2日(日)・午後2時～。
場文化ホール。

因個性ある和太鼓8団体が出演。

費一般1,200円、小学生以下500円（全席指定）。

※当日券は300円増し。

申事前に左記へ。

問北総太鼓祭鼓響実行委員会（FAX46-8317・taikokokyo@yahoo.co.jp）。